



こやなぎ ゆりか

小柳 友梨華

鈴見橋支店(2021年入庫)

お客さまにとって

頼りになる存在に。

初めての営業店で支店長から「きんしんのファンを作るのと同時に、あなたのファンも作ってください」と言われたのを今でも覚えています。そのための第一歩として、まずはお客さまが相談しやすい職員になりたいと思い、笑顔を絶やさず親しみのある対応が出来るよう取り組みました。また、お客さまの立場に立って物事を考えることも意識しています。お客さまが私の応対をどう感じているかを考えることで、自分に足りていなかったことに気付くことができます。お客さまとの信頼関係はすぐに築くことはできず、毎日の笑顔と振返りを心がけています。そうしたなかで、私を頼りにしてご相談を受けた時や感謝のお言葉をいただいたときは、やりがいを感じますし喜びもひとしおです。

「お金は命の次に大切なものだ」とおっしゃるお客さまがいました。お客さまがおっしゃるように、お金は誰にとっても大切なものであり必要不可欠なものです。お金を取り扱う仕事は責任も大きいですが、年齢や職業を問わず全てのお客さまのお役に立てるため、やりがいのある魅力的な仕事だと感じています。私は金融のプロとして、生まれ育った地域の為、お客さまのために誠心誠意これからも頑張ります。